消化管ストーマを造設され、ストーマ外来(ET/WOC外来)でケアを受けられた患者さんへ

「当院における認定講習会修了者が行ったストーマサイトマーキングの評価」への協力のお願い

ストーマ外来(ET/WOC 外来)では、下記のようなケアを受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究の対象】

2015年4月1日~2023年4月末の間に、術前に皮膚・排泄ケア認定看護師以外の看護師によってストーマサイトマーキング(ストーマ造設の位置決め)を行い、消化管ストーマが造設され、退院後にストーマ外来(ET/WOC外来)を受診された方

【研究期間】

研究機関の長の研究実施許可日~2026年3月31日

【研究目的・利用方法】

ストーマ造設後、日常生活において、ストーマ位置に関連して「装具が安定して貼付できず、漏れて、予定の交換日以外に装具交換している」や「排泄物の漏れによる皮膚障害の発生がある」などの不都合がないか実態を調査します。それによって、看護師の更なるストーマサイトマーキングの知識や技術の向上、術前のアセスメントに活かしていきます。

【研究に用いる情報の項目】

以下の項目について医療記録から情報を取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

- 1)性別、年齢、消化管ストーマの種類(結腸ストーマ、小腸ストーマ)、造設した腸管の部位(回腸、横行結腸、S 状結腸、その他)、単孔式・双孔式、ストーマのサイズ(縦×横×高さmm)、ストーマの外科的合併症、ストーマ周囲腹壁の状態(形状、しわやたるみ、瘢痕)、体重変化
- 2)マーキングの位置と写真、複数マーキングした場合の優先した位置の有無、腹壁の状態 (皺、弛み、凹、軟らかさ、瘢痕)、マーキングにおいて配慮した点の記録の有無と内容、マーキング位置に造設されているか
- 3)予定した貼付期間と実際の交換間隔、漏れの有無、ストーマ周囲皮膚症状の有無

【研究に用いる情報の利用を開始する予定日】

研究機関の長の研究実施許可日

【研究への参加辞退をご希望の場合】

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

【研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反】

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

【研究責任者】

岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター

氏名:石川 りえ

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター

電話番号:058-230-7246

氏名:石川 りえ

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel: 058-230-6059

E-mail: rinri@t.gifu-u.ac.jp